

大網白里市子ども・子育て支援に関する調査 ご協力をお願い

日頃より、市政にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年度から5年間を計画期間とする「第2期大網白里市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育て支援施策を推進しております。

この度、現行の計画が令和6年度末に満了となることから、新たな「第3期大網白里市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、市が確保を図るべき、教育・保育・子育て支援の量の見込みを把握するため、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する利用希望やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、小学校就学前のお子さんがある全世帯と、住民基本台帳の中から小学生のお子さん750名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするものです。ご回答をいただいた内容は全て統計的に処理し、子ども・子育て支援事業計画の目的以外で使用することはありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年10月

大網白里市長 金坂昌典

ご記入にあたってのお願い

○封筒の宛名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がお答えください。

○回答は、当てはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○印をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。

○ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れて、

令和5年 月 日()までに

お近くの郵便ポストに投函してください。

●本調査に関するお問い合わせ先●

大網白里市 子育て支援課 保育班

TEL:0475-70-0347 FAX:0475-72-8454

● お住まいの地域についてうかがいます ●

問1 お住まいの地域はどこですか。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 季美の森小学校区 2. 大網小学校区 3. 大網東小学校区 4. 瑞穂小学校区
5. 増穂小学校区 6. 増穂北小学校区 7. 白里小学校区

問2 大網白里市に住んでどのくらいになりますか。

1. 1年未満 2. 1年～2年 3. 3年～4年 4. 5年～9年
5. 10年～14年 6. 15年以上

● 宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます ●

問3 宛名のお子さんの学年をご記入ください。

(内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

小学 年生

問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を 内にご記入ください。

(内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

きょうだいは 人

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

お子さんからみた関係で当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

 …… 量の見込みに必要な質問 (国の指針)

 …… 市独自の質問

● ● 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます ●

問8 **宛名**のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
 お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|-------------|------------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 小学校 |
| 6. 学童保育 | 7. 放課後子ども教室 | 8. その他 () | | |

問9 日頃、**宛名**のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(近所の人も含む) | } 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

問9-1 問9で1. または2. に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 祖父母等に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9-2 問9で3. または4. に○をつけた方にうかがいます。
 友人・知人(近所の人も含む)にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 友人・知人に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 **宛名**のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問10-1 問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO |
| 5. 小学校教諭 | 6. 養護教諭・スクールカウンセラー |
| 7. 学童保育の指導員 | 8. 放課後子ども教室の指導者 |
| 9. 課外活動の指導者 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 市の子育て関連担当窓口 |
| 13. その他 () | |

● 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます ●

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親・父親それぞれ当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

※雇用形態ではなく、1日の労働時間でお答え下さい。

(1)母親	(2)父親	
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	問 11-1 へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	問 11-1・問 12 へ
4. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	問 12 へ
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない	

問 11-1 問 11 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

この設問以降、時間は、必ず (例) 時、 時のように24時間制でご記入ください。
(30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げ、 内に数字でご記入 数字は一枠に一字)

(1)母親	(2)父親
1 週当たり <input type="text"/> 日	1 週当たり <input type="text"/> 日
1 日当たり <input type="text"/> 時間	1 日当たり <input type="text"/> 時間
家を出る時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 12 問 11 で「3. 4.」(パートタイムで就労している)に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。
当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

(1)母親	(2)父親
1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) の就労を続けることを希望	3. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) の就労を続けることを希望
4. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) をやめて子育てや家事に専念したい	4. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) をやめて子育てや家事に専念したい

問 13 問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれひとつに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親	(2)父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態	→希望する就労形態
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム (「ア」以外)	イ. パートタイム (「ア」以外)
→1週当たり □日 1日当たり □□時間	→1週当たり □日 1日当たり □□時間



● 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます ●

問 14 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1. あった ⇒ 問 14-1 へ

2. なかった ⇒ 問 15 へ

問 14-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一桁一字)。

(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ(仕事等)	□□ 日/年
イ. 母親が休んだ(仕事等)	□□ 日/年
ウ. 親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった	□□ 日/年
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日/年
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□□ 日/年
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日/年
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日/年
ク. その他()	□□ 日/年

問 14-2 へ

問 15 へ

問 14-2 問 14-1 でア、イに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

当てはまる番号ひとつに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい⇒

□□ 日

⇒問 14-3 へ

2. 利用したいとは思わない

⇒問 15 へ

問 14-3 問 14-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業

2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)

4. その他()

● 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます ●

問 15 宛名のお子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。
 また、6. 7. の学童保育の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週 □ □ 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ □ 日
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 □ □ 日
4. 放課後子ども教室	週 □ □ 日
5. 学童保育 (市が運営しているもの)	週 □ 日くらい →下校から □ □ 時まで
6. 学童保育 (NPO 法人、民間等が運営しているもの)	週 □ 日くらい →下校から □ □ 時まで
7. その他 (公民館、公園など)	週 □ □ 日

問 15-1 問 15 で 5. または 6. に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんは学童保育に嫌がらずに通っていますか。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 16 学童保育の満足度について、当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

学童保育の満足度	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い
	1	2	3	4	5

問 17 すべての方にうかがいます。
 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、学童保育の利用を希望しますか。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 希望する ⇒ 問 17-1 へ	2. 希望しない ⇒ 問 18 へ
--------------------	-------------------

問 17-1 問 17 で 1. に○をつけた方にうかがいます。
 小学校何年生まで学童保育の利用を希望しますか。□内に学年をご記入ください(数字は一桁に一字)。

□ 年生まで

問 17-2 **宛名**のお子さんについて、土曜日の学童保育の利用希望はありますか。

(1)～(2)それぞれについて、当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

また利用したい時間帯を□内にご記入ください(数字は一枠に一字)。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1)土曜日の利用希望	左の(1)で1.または2.を選択された方にうかがいます 利用したい時間帯
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} → □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	
上の(1)で1.または2.を選択された方にうかがいます	
(2)土曜日の開設場所が統合された場合の利用希望場所について	
1. 普段通っている学童保育の場所以外に統合されても利用したい	
2. 普段通っている学童保育の場所以外に統合されるなら利用しない	

問 17-3 **宛名**のお子さんについて、日曜日・祝日の学童保育の利用希望はありますか。

(1)～(2)それぞれについて、当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

また利用したい時間帯を□内にご記入ください(数字は一枠に一字)。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1)日曜日・祝日の利用希望	左の(1)で1.2.を選択された方にうかがいます 利用したい時間帯
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} → □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	
上の(1)で1.2.を選択された方にうかがいます	
(2)日曜日・祝日の開設場所が統合された場合の利用希望場所について	
1. 普段通っている学童保育の場所以外に統合されても利用したい	
2. 普段通っている学童保育の場所以外に統合されるなら利用しない	

問 17-4 **宛名**のお子さんが夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に学童保育の利用希望はありますか。

当てはまる番号ひとつに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください(数字は一枠に一字)。

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} → □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	
左の(1)で1.2.を選択された方にうかがいます 利用したい時間帯	

問 18 すべての方にうかがいます。

放課後子ども教室と学童保育の併用利用についてどう思いますか。

1. もっと併用できる機会があればよいと思う
2. 現状のままでよい
3. 併用利用をするつもりはない 理由 ()

問 19 宛名のお子さんが放課後や夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に過ごす場所に望むことは何ですか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもが安全にすごせること | 2. 希望する日・時間に利用できること |
| 3. 子どもの勉強を見てくれる人がいること | 4. イベントをやってくれること |
| 5. 地域の人との交流があること | 6. パソコン教室・音楽教室などの講座 (有料) |
| 7. 違う学年の子との交流があること | 8. 屋外で遊べる環境があること |
| 9. その他 () | |



● すべての方に、大網白里市の子育て環境や支援についてうかがいます ●

問 20 大網白里市における子育て環境や支援の満足度について、当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

子育ての環境や 支援の満足度	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い
	1	2	3	4	5

問 21-1 市が行っている子育て支援施策で、評価するものをお答えください。

当てはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 保育施設の充実 (平成 25 年度：6 か所⇒令和 5 年度：16 か所)	2. ファミリー・サポート・センターの設立 (平成 30 年度より市直営にて設立)
3. 病児保育利用者への助成 (平成 30 年度より利用者に対して 1 日 1,000 円の助成)	4. 子育て支援センターの実施 (市内 6 か所で実施)
5. 子ども医療助成金 (高校 3 年生まで医療費の一部を市が助成)	6. こども家庭相談室の開室 (子育てに関する悩みや相談の受付)
7. 保育士への賃金改善 (市内民間保育所勤務の保育士に対して賃金改善)	8. 子育て支援館の設置 (子育て支援センター、小規模保育事業など各種保育事業を併設)
9. 子育て交流センター (児童館、子育て支援センター、学童保育などの機能が備わった複合施設)	10. 学童保育室の拡充 (大網学童増室、定員に余裕のある学童で高学年受け入れ)

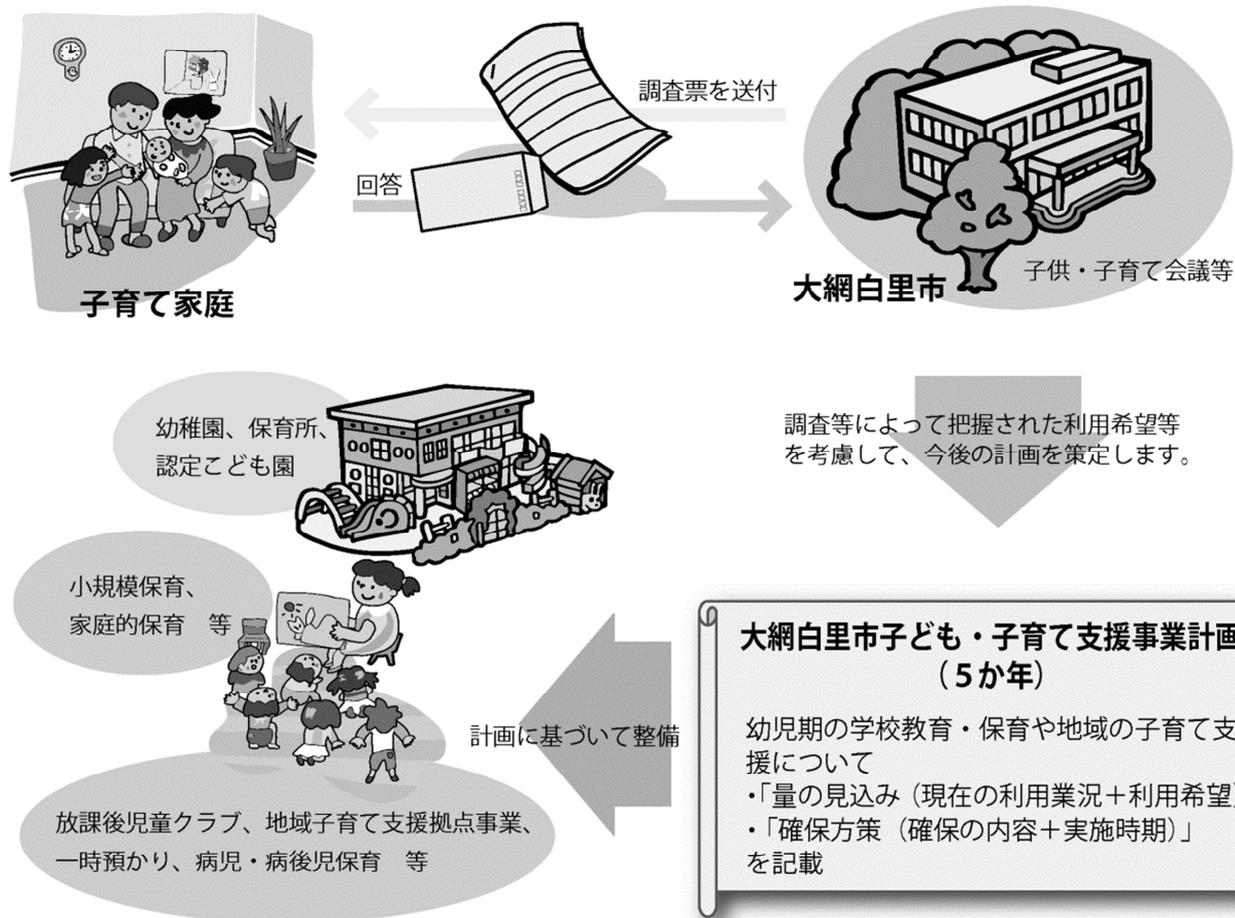
問 22-2 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会がほしい
2. 子ども連れが出かけやすく、楽しめる場所を増やして（設置して）ほしい
3. 子育てに困った時に相談したり、情報を得られる場所を作してほしい
4. 学童保育を増やしてほしい
5. サービス利用にかかる費用負担を軽減してほしい
6. 子育てについて学べる機会を作してほしい
7. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制（土日・夜間等）を整備してほしい
8. 残業時間の短縮や休暇取得など職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
9. その他（ ）
10. 特にない

問 25 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご記入ください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ
令和5年月日()までにご投函ください。

🌻 調査に関するお問い合わせ先 🌻

大網白里市 子育て支援課 保育班

TEL: 0475-70-0347

FAX: 0475-72-8454